公益財団法人 富山コンベンションビューロー
〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3
富山商工会議所ビル1F
TEL.076-421-3300
FAX.076-421-0963
URL : https://toyama-cb.or.jp
E-mail : toyama-213@voice.ocn.ne.jp

とやま夢大陸

YUME・TAIRIKU

2023.1
vol.131

CONTENTS

02 ■迎春
■1月2月3月コンベンションカレンダー
03 ■コンベンショントピックス
コンベンション開催報告
①第73回日本皮膚科学会中部支部学術大会
②第11回子ども・子育て支援全国大会in富山
③第96回日本糖尿病学会中部地方会
04 ■コンベンション・ボランティア実地研修会

『魚津港から見た毛勝山』（魚津市）

富山湾を臨む魚津港の埠頭から、180度反転して山の方をみると、魚津市の最高峰（釜谷山：標高2415m）を形成する毛勝三山をはじめ、立山連峰を望むことができ、海と山の近さを感じることができます。
左側の建物は「特別天然記念物 魚津埋没林博物館」です。

Pick up
Unique venue

『特別天然記念物　魚津埋没林博物館』（魚津市）

魚津埋没林博物館は、約2000年前のスギ原生林跡“埋没林”が眠る土地の上に建つ博物館です。館内では、発掘されたその場で埋没林を見て、魚津港建設時に出土した2000年前の樹木に手で触れることができます。特別天然記念物に指定されている敷地には、まだ埋没林が埋まっていることがレーダー探査で分かっています。また富山湾のふしぎな現象“蜃気楼”の展示や映像もあり、運しだいで本物の蜃気楼をライブで観賞することもできます。

DATA 〒937-0067富山県魚津市釈迦堂814／TEL 0765-22-1049･FAX 0765-23-9105
https:// www.city.uozu.toyama.jp/nekkolnd/

TOYAMA, JAPAN
Nature & Energy Lead to New Discoveries

迎　春

公益財団法人 富山コンベンションビューロー
会長　庵　　栄　伸

明けましておめでとうございます。

去る11月に、髙木前会長のあとを受け、公益財団法人富山コンベンションビューローの会長に就任しました。地域経済の発展及び活性化を図るため、コンベンション事業の推進に最善の努力をいたす所存でございますので、今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなどの要因により極めて先行きが不透明な状況が続いております。

こうした中にあっても、学会や全国会議等のコンベンションについては、交流人口の拡大や観光客の増加、県内消費の拡大、産業の高度化等の効果が期待されるため、当財団としては、これまで以上に積極的にコンベンション誘致に努めてまいりたいと考えております。

数年来、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多くの国際会議や全国レベルの大規模なコンベンションが延期、中止とされましたが、昨年は、各種学会や全国大会、そして国際会議についても開催されてきております。

本年は、「ＫＡＧＲＡ国際学会」、「ＩＦＣＳ」、「ＩＢＡ」などの国際会議をはじめ、「日本金属学会　日本鉄鋼協会　全国大会」、「宇宙科学技術連合講演会」、「日本塑性加工連合講演会」など、多くの大規模なコンベンションが予定されています。

また、本年５月の「Ｇ７教育大臣会合」の開催は、国際MICE都市として富山の知名度を高め、更なる学会・大会の誘致に大きく資するものと考えております。

当財団としては、県、市町村、民間団体等と広く連携を図りながら、積極的にコンベンション誘致に努めるとともに、歓迎看板の設置をはじめ、レセプションやアフターコンベンションへの各種支援施策等により、「富山で開催してよかった。」「また富山で開催したい。」と言われるよう、引き続き開催支援に努めてまいります。

今後とも、皆様方の温かいご支援、ご協力をお願い申しあげ、新年のご挨拶といたします。

春に備えて力を蓄える、安らぎに満ちた季節となりました。

1月 january　2月 february　3月 march　コンベンション・カレンダー

1月

- **下旬**　富山市SDGs推進フォーラム
  富山国際会議場　［400人］

2月

- **6～7**　令和4年度中部ブロックDMAT技能維持研修
  富山国際会議場　［250人］
- **17～18**　2023ポリテックビジョン in 新川
  北陸職業能力開発大学校　［410人］
- **18～19**　第6回日本子宮鏡研究会　学術講演会
  富山国際会議場　［200人］
  ハイブリッド開催

3月

- **4**　第52回日本嫌気性菌感染症学会学術集会
  富山国際会議場　［100人］
- **6～7**　富山市合同企業説明会
  ボルファートとやま　［500人］
  ハイブリッド開催

※各主催者の事情により、日程や会場の変更および中止や延期等となる場合もあります。

① 第73回日本皮膚科学会中部支部学術大会

■日時：2022年10月29日（土）～ 30日（日）
■会場：富山国際会議場・ANAクラウンプラザホテル
（対面方式とオンラインでのハイブリット開催）
■参加者：約1,350名（対面参加約650名）

歓迎看板：JR富山駅

2022年10月29日（土）、30日（日）の2日間にわたり第73回日本皮膚科学会中部支部学術大会（会長　富山大学皮膚科教授　清水忠道）を開催しました。本学術大会では皮膚科学の絶え間ない発展を願って「Time's arrow and evolution of Dermatology（時の矢と　皮膚科の進化）」をテーマとしました。将来皮膚科領域への応用も期待される最先端研究の特別講演、様々な専門領域の実践的な教育講演・シンポジウム、皮膚外科手術と関節エコーのハンズオンセミナーなど明日からの診療に直結する充実したプログラム内容となりました。当日は天気にも恵まれ、全国より1,350名（対面参加約650名）を超える多数の方にご参加をいただき、学会場の内外で活発な議論がなされました。今後の皮膚科学の発展へつながる有意義な学術大会となりました。（第73回日本皮膚科学会中部支部学術大会　事務局長　牧野輝彦）

② 第11回子ども・子育て支援全国大会in富山

■日時：2022年11月4日（金）～ 5日（土）
■会場：国際会議場・ANAクラウンプラザホテル
■参加者：約300名

歓迎看板：JR富山駅

新型コロナウィルス感染症の影響を受け、2回の延期を経て3年越しで参集型・録画視聴型の2パターンでの実施となりました。コロナ禍ではありましたが、全国各地から多数の参集参加があり、子育て支援に関わる10名の経験豊かな講師陣の講演を共に聴講しました。

子育て支援を考える上での現状や、社会の中で求められる役割等の理解についてはもとより、脳科学・睡眠習慣・人間力などをテーマにした幅広い内容の講演・分科会となりました。子育て支援・保育に携わる参加者にとっては大変学びの深い研修会になったと思います。また、子育て支援センターの日々の取組みに関する紹介ブースもあり、注目を集めていました。

～繋げよう！子育て・保育を支える多様な対応を今に～をテーマとして行われた本大会がすべての子どもが幸せでいることを達成するための一助になればと心から願いながらの開催となりました。

③ 第96回日本糖尿病学会中部地方会

■日時：2022年11月19日（土）～20日（日）
■会場：富山国際会議場
（現地とオンライン配信のハイブリッド開催）
■参加者：約1,500名（現地参加者：約500名）

歓迎看板：富山空港

第96回日本糖尿病学会中部地方会（会長：富山大学学術研究部医学系教授　戸邉一之）は、「ポストコロナ時代に向けた糖尿病学」をテーマに開催されました。今回は、全国学会である年次学術集会の形式も取り入れ、高齢者糖尿病や1型糖尿病に関する指定講演に加え、会長特別企画や10のシンポジウムを設け、活発な議論が交わされました。また、患者指導ロールプレイなどメディカルスタッフ向けの企画も複数設け、多くのメディカルスタッフにもご参加いただきました。ホワイエでは、関連する医療機器の展示や富山の名産品が当たる抽選会も行われ、参加者に楽しんでいただきました。今回、中部各県より多くの参加者に富山にお越しいただき、各所で現地ならではのコミュニケーションを取っている光景が印象的であり、この現象が富山・北陸・中部の医学の発展に寄与する可能性を感じた学会となりました。

コンベンション・ボランティア実地研修会を開催

■日時：2022年12月7日(水)
■場所：庄川～五箇山
■参加者：13名(ボランティア11名・事務局2名)

コンベンション・ボランティアの資質向上並びに親睦を図ることを目的に、昨年の12月7日(水)にコンベンション・ボランティア実地研修会を開催しました。今回は11名のボランティアの方々に参加いただき、砺波市の庄川峡や南砺市五箇山の世界遺産相倉合掌造り集落などを訪ねました。

最初の訪問先の庄川峡では、観光遊覧船に乗って、船上からの雄大なダム湖の景観を眺めながら、30分ほどのミニクルーズを楽しみました。

続いて五箇山の道の駅にある和紙の里で、和紙のはがきづくり体験にチャレンジし、職人さんから紙漉きの手ほどきを受けて、皆さん手際良く作業を進めていました。また、和紙づくりの工程について、職人さんの説明に熱心に耳を傾けていました。

お昼は岩魚や五箇山そばなどの素朴な郷土料理を堪能して、午後からは相倉合掌造り集落を訪れ、地元の語り上手な観光ガイドさんの案内で、合掌造りを維持していく上での苦労話などを伺いながら、集落内を散策して巡り、合掌造り家屋の民宿の内部も見学させていただきました。

今回は空模様が心配でしたが、雨に逢うこともなく予定通り研修日程を進めることができ、ボランティアの皆さんに、富山の代表的な観光地の魅力をあらためて実感していただく貴重な機会となりました。

INFORMATION

《役員の選任》

昨年11月の評議員会及び理事会において、人事異動等に伴う一部役員の選任が行われ、新たな会長及び専務理事が選ばれました。

新任　会　長　庵　栄伸（富山商工会議所会頭）　　専務理事　上田 祐正（富山商工会議所専務理事）

《賛助会員募集中！》

役立つ特典がいっぱいですので、是非、ご入会ください。

【年会費】 法人：3口（3万円）以上　個人：1口（1万円）以上

【特　典】

①「コンベンションスケジュール」の提供
最新の富山県内でのコンベンション開催予定を数年先の分まで収集し、冊子「コンベンションスケジュール」にまとめて年2回お届けします。

②「食べ飲みマップ」に掲載
飲食店など会員のお店の情報を掲載した「食べ飲みマップ」をコンベンション参加者などに配布するほか、当財団のホームページで紹介します。

③機関誌「とやま夢大陸」の提供
年4回発行する機関紙「とやま夢大陸」をお送りしますので、大型コンベンションの内容や県内の情報がタイムリーに入手できます。

④「賛助会員交流セミナー」の開催
コンベンションに関係する一流講師を招いてのコンベンションセミナーを開催します。

お問い合わせ　（公財）富山コンベンションビューロー
TEL 076-421-3300　URL https://www.toyama-cb.or.jp
Email toyama-213@voice.ocn.ne.jp

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年はコンベンションの開催件数もほぼコロナ前に戻った状況で、県外をはじめ国外からも多くの参加者の方を迎えることが出来ました。今年は日本で主要国首脳会議G7サミットが開催されることに伴い、5月にG7教育大臣会合が富山県と石川県で共同開催されます。今後のコンベンション開催への波及効果にもぜひ期待したいと思います。

ようこそ、富山県へ

［編集・発行］ 公益財団法人 富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3　富山商工会議所ビル1F
TEL.076-421-3300　FAX.076-421-0963
URL：https://toyama-cb.or.jp　E-mail：toyama-213@voice.ocn.ne.jp　FB：https://www.facebook.com/toyamacvb/

コンベンション開催の支援や
とやまの情報などは、
ホームページをご覧ください。